

県内市別 財政状況一覧表 [同規模(人口10万~20万人)市]

【一般会計】

No.	市名	人口(人) H22.3.31	人口 順位	類団	経常収支 比率(%)	順位	財政力指数 (H19~H21)	順位	備考
1	加須市	117,471	10	1	87.0	12	0.765	13	H22. 3. 23合併
2	狭山市	155,386	2	1	95.6	2	1.115	3	
3	鴻巣市	119,157	8	1	89.3	8	0.827	11	
4	深谷市	144,961	5	1	89.0	9	0.838	10	H18. 1. 1合併
5	戸田市	118,801	9	1	78.0	13	1.495	1	
6	入間市	149,096	4	1	91.8	6	1.024	4	
7	朝霞市	126,861	7	1	88.9	10	1.147	2	
8	新座市	156,647	1	1	92.1	5	0.969	6	
9	久喜市	154,647	3	1	96.3	1	0.861	9	H22. 3. 23合併
10	富士見市	107,001	11	1	90.5	7	0.801	12	
11	三郷市	129,458	6	1	93.3	4	0.977	5	
12	坂戸市	101,130	13	1	88.5	11	0.906	8	
13	ふじみ野市	105,045	12	1	93.9	3	0.926	7	H17. 10. 1合併
	合計			13	1,174.2		12.651		
	全体平均				90.3		0.973		

1 経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。すなわち、人件費・扶助費・公債費等の経常的経費に地方税・普通交付税等を中心とする経常的一般財源がどの程度充当されているかを表す比率である。

都市では、

75%~80%未満 ……妥当である。

80%以上 ……弾力性を失いつつある。

* 経常収支比率(%) = 経常経費に充当される経常一般財源 ÷ 経常一般財源の額

2 財政力指数

当該団体の財政力(体力)を示す指数であり、指数が高いほど財源に余裕があるものとされている。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値で示す指数である。